



平成 19 年度宇都宮国道事務所事業概要

～ レッドゾーンの考え方を導入し、事業の「重点化・効率化」へ ～

記者発表資料(案)

～平成19年度宇都宮国道事務所事業概要をお知らせします。～

平成 19 年度 トピック

「レッドゾーン」の考え方を導入し、事業の「重点化・効率化」を徹底的に進めます。

新4号国道「瑞穂野工業団地入口交差点」の立体化が開通します。

国道4号「西原交差点改良」が完成します。

平成 19 年度 基本方針

- (1) 事業実施にあたっては、大変厳しい財政事情の中、**限りある予算を最大限に活用**するため、**事業の重点化・効率化**を徹底的に進めます。
- (2) 「重点化・効率化」を進める4つのポイント(施策)

ポイント **既存道路をかしこく活用**

ポイント **将来の需要増大も見据えた戦略的なネットワーク整備**

ポイント **維持管理を重視した道づくり**

ポイント **地域との連携による魅力ある道づくり**

平成 19 年度 予算概要

総額161億円(前年比1.01)で各種事業を推進します。

栃木県 約133億円(前年度費1.02)

茨城県 約22億円(前年度費0.87)

埼玉県 約6億円(前年度費1.60)

平成 19 年 4 月 18 日

国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所

発表記者クラブ

栃木県政記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川県建設記者会、横浜海事記者クラブ

お問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所

副所長：山田 ^{やまだ} 明彦 ^{あきひこ} (内線 204) 計画課長：岡田 ^{おかた} 雅昭 ^{まさあき} (内線 301)

住所：栃木県宇都宮市平松町 504

電話：028-638-2181 (代表)

平成 19 年度 トピック

道路行政は“選択と集中”へ

- レッドゾーンの考え方を導入し、事業の「重点化・効率化」を推進へ -

「交通戦争」の頃のような危険な状態にある道路（レッドゾーン）が残っています。

昭和45年；交通事故死者数は1万7千人。「交通戦争」という言葉が使われる。

当時、車が1億km走る間に平均300件の事故が発生。平成に入り、平均100件台前半まで低下も、諸外国よりもまだまだ危険な状況。

「交通戦争」時代と同等の平均300件を超える区間（レッドゾーン）が関東管内1都8県の幹線道路内に未だ7%存在。

レッドゾーン・イエローゾーン以外の区間では、原則として事故対策事業を実施しません。

わずか7%の区間のレッドゾーン内に、死傷事故の約30%が集中。

事故対策を行ううえでは、この区間に対策を重点化することが重要。

欧米での平均を大きく上回る100件超の区間（イエローゾーン）も含めた24%の区間に死傷事故の約70%が集中。

レッドゾーンに集中して安全対策を実施します。

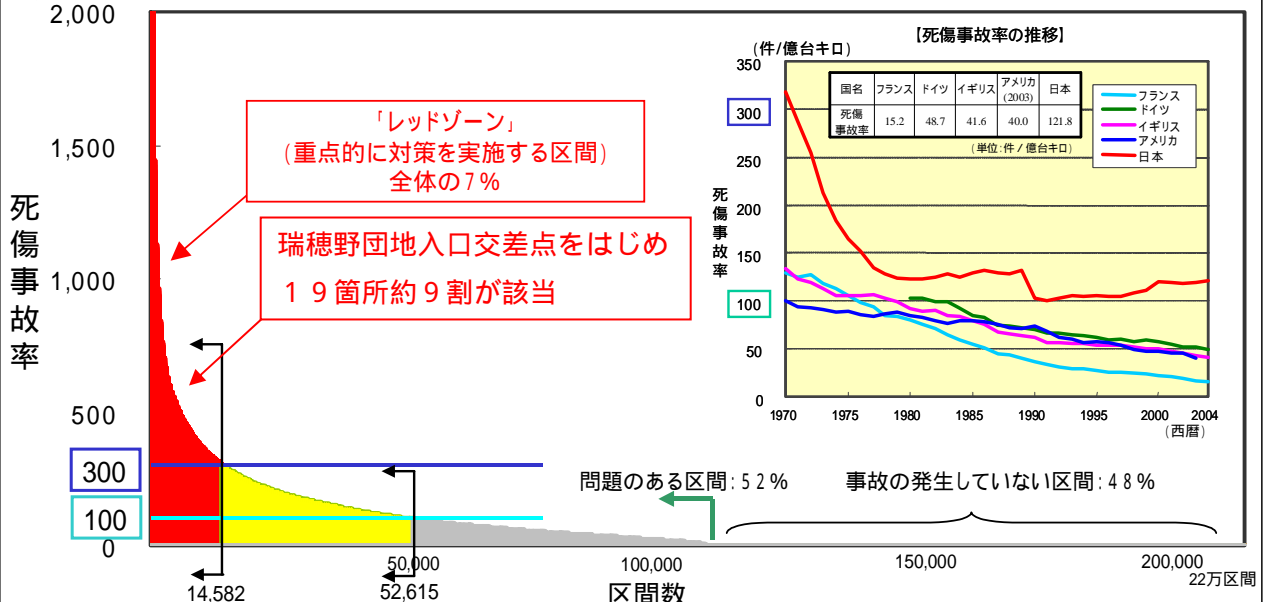
栃木県の安全見える化プラン要対策箇所を選定された箇所は21箇所。

このうち、瑞穂野団地入口交差点をはじめ19箇所、約9割がレッドゾーンに該当。

その他、イエローゾーン等の中から課題の大きい箇所を選定。これら厳選した箇所へ安全対策を実施。

車が1億キロ走行して発生する平均事故件数 (件/億台キロ)

関東管内1都8県における死傷事故率の状況



関東管内の国都県道3万kmにおける4年間(H13～H16)の事故データから作成

平成19年度基本方針

重点化・効率化を進める4つのポイント(施策)

ポイント 既存道路をかしこく活用

< 施策メニュー >

管内の渋滞、事故対策
歩行環境の改善

< 平成19年度に実施する主な事業 >

「事故」、「渋滞」のレッドゾーンへの重点的対策（安全・渋滞見える化プランの推進）
瑞穂野団地入口交差点の立体化開通（6月開通予定）
西原交差点改良の完成
事故状況に応じた緊急対策の実施
通学路をはじめとした歩道幅員確保（国道4号那須塩原市三島地区等）

ポイント 将来の需要増大も見据えた戦略的なネットワーク整備

< 施策メニュー >

バイパスや拡幅、ネットワーク上の隘路を解消

< 平成19年度に実施する主な事業 >

国道4号氏家矢板BP整備
西那須野道路の整備促進

ポイント 維持管理を重視した道づくり

< 施策メニュー >

老朽化した道路構造物への対応（橋梁架け替え、耐震補強等）
効率的な維持管理（日常的な道路維持管理コストの縮減）

< 平成19年度に実施する主な事業 >

道路照明の消灯実験箇所の継続
利根川橋の架け替え（震災対策）
その他既存橋梁の耐震補強工事を実施（国道4号栃福橋等）

ポイント 地域との連携による魅力ある道づくり

< 施策メニュー >

無電柱化の整備推進
ボランティアサポートプログラムの推進

< 平成19年度に実施する主な事業 >

電線共同溝の整備促進（国道4号小山市神鳥谷他）
地域に根ざしたきめ細かい道路管理の実施

平成19年度予算概要

宇都宮国道事務所の平成19年度の全体予算は約161億円であり、このうち栃木県約133億円、茨城県約22億円、埼玉県約6億円となっています。

(単位:百万円)

予算項目	事務所計	栃木県分	茨城県分	埼玉県分
交通円滑化事業費	2,240	2,240	-	-
地域連携推進事業費	6,970	4,480	1,850	640
交通連携推進事業費	300	300	-	-
沿道環境改善事業費	309	309	-	-
直轄道路維持修繕費	1,997	1,833	163	1
交通安全施設等整備事業費	961	961	-	-
交通事故重点対策事業費	1,686	1,656	30	-
電線共同溝整備事業費	1,559	1,374	185	-
雪寒地域道路事業費	52	52	-	-
小計	16,074	13,205	2,228	641
附帯・受託工事費	65	63	2	-
合計	16,139	13,268	2,230	641

直轄道路維持修繕費及び雪寒地域道路事業費には、建設機械整備費を含む

交通安全の確保及び交通渋滞の緩和を図るため推進してきた、瑞穂野工業団地入口交差点立体化が開通します。

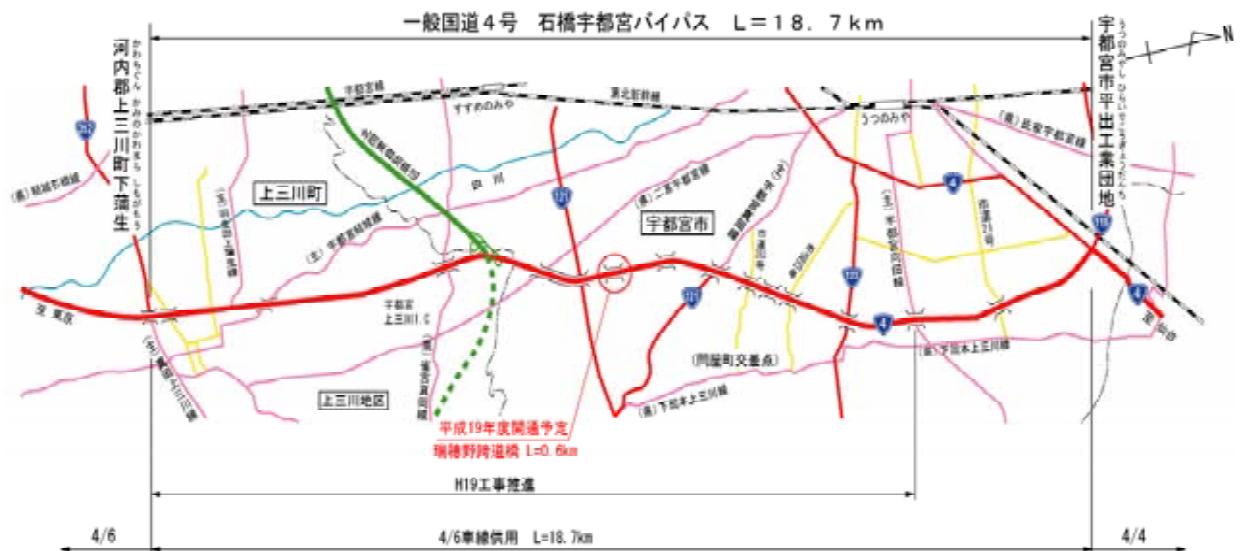
新4号国道 石橋宇都宮バイパス (瑞穂野跨道橋4車線立体化開通)

石橋宇都宮バイパス

起終点名：かわちぐんかみのかわまちしもがもう うつのみやしひらいでこうぎょうだんち
 栃木県河内郡上三川町下蒲生～宇都宮市平出工業団地
 延長：L = 18.7 km (うち4車線供用区間：L=18.7km)

H19年度事業内容：暫定4車線区間の6車線化及び主要交差点の立体化工事の推進

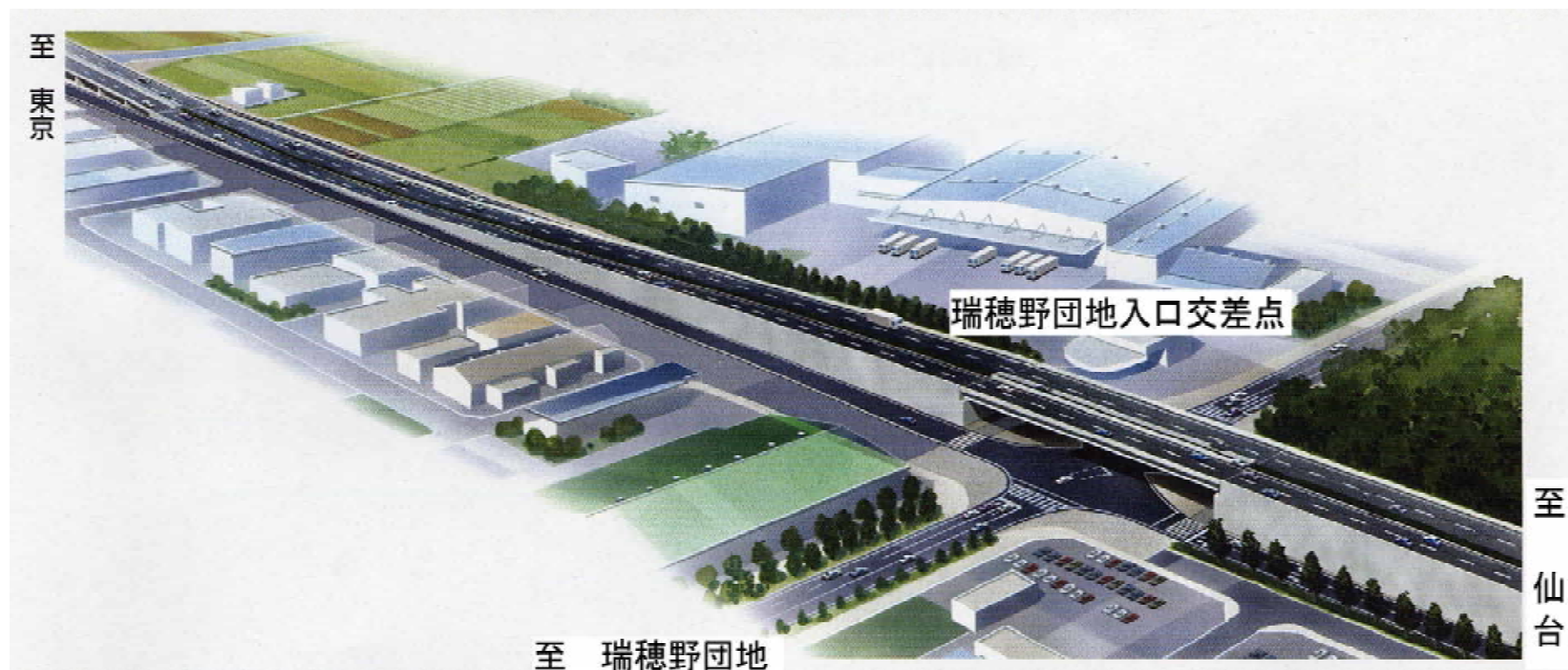
H19年度開通予定：瑞穂野跨道橋 L 0.6 km (4車線立体化)
 【宇都宮市下桑島町～西刑部町】



瑞穂野団地入口交差点付近 (宇都宮側から東京方面を望む)

(参 考)

瑞穂野団地入口交差点立体化イメージパース



交通渋滞の緩和を図るため推進してきた、川田入口交差点及び西原交差点改良工事が完成します。

一般国道4号 西原交差点改良

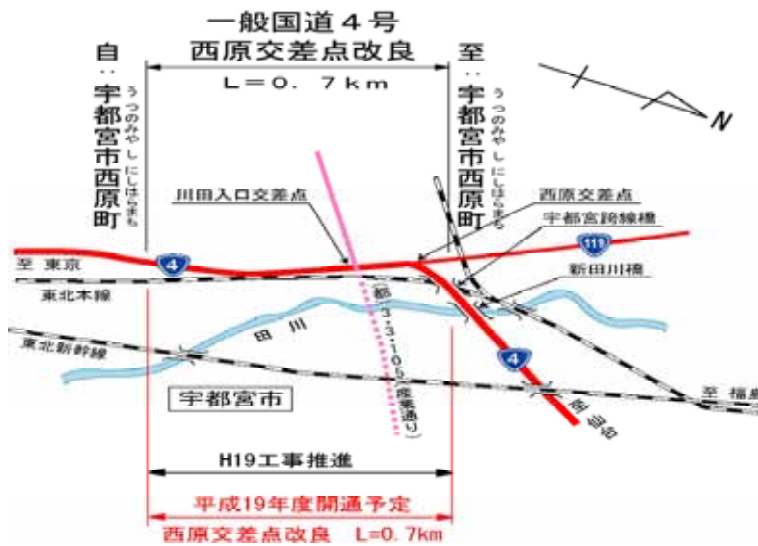
西原交差点

起終点名：栃木県宇都宮市西原町
延長：L = 0.7 km

川田入口交差点立体化
全線4車線化

H19年度事業内容：舗装工事推進

H19年度供用予定：宇都宮市西原町 L 0.7 km



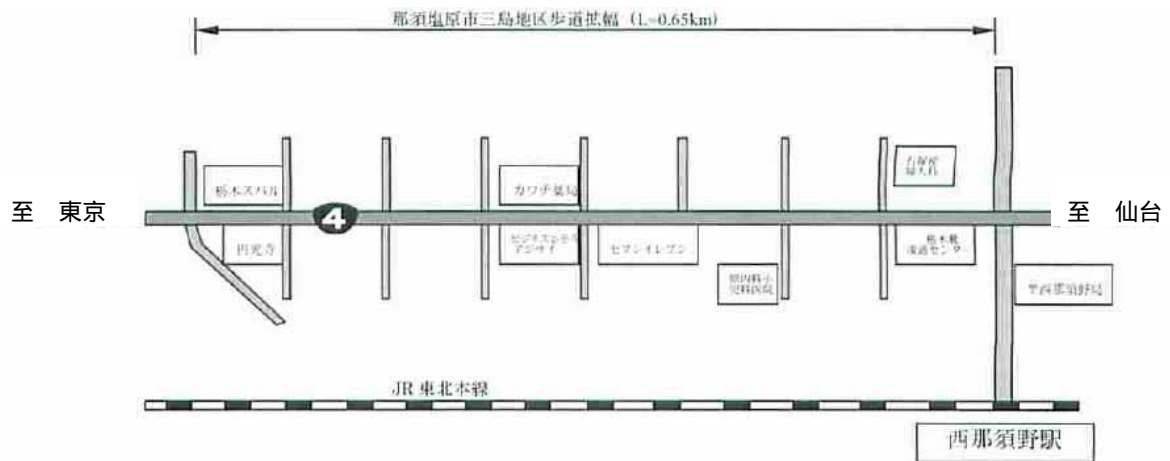
宇都宮市西原町付近

ポイント

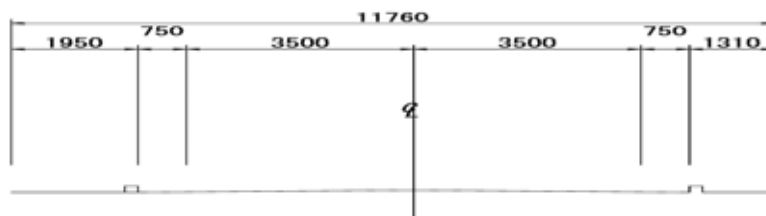
な す し お ば ら し み し ま
一般国道4号那須塩原市三島において、歩道の拡幅及び
バリアフリー化を推進します。

な す し お ば ら し み し ま 一般国道4号 那須塩原市三島歩道拡幅

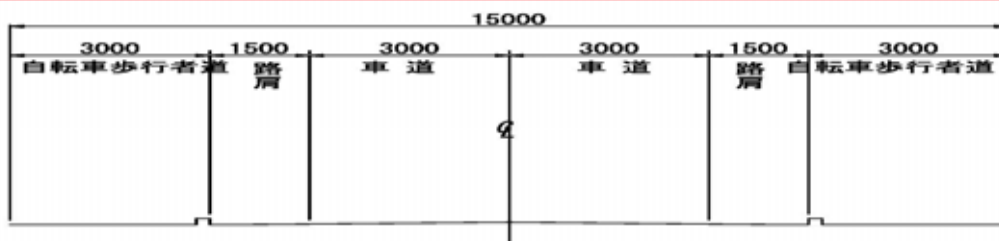
那須塩原市三島地区は、沿道に商業施設が立地し、人が集まる箇所となっていますが、歩道幅の狭い区間が多いことから、歩行者交通の安全確保のため、上下線の歩道の拡幅及びバリアフリー化を推進します。



現況断面



計画断面



ポイント

地域間の交通連携を強化し、さくら市及び矢板市内の交通渋滞の緩和及び交通安全の確保を図るため、バイパス事業を推進します。

一般国道4号氏家矢板バイパス

起終点名：栃木県塩谷郡高根沢町上阿久津しおやくんたかねざわまちかみあくつ やいたしかたおか～矢板市片岡
延長：L = 13.9 km (うち4車線供用区間：L=4.6km
2車線供用区間：L=5.0km)

H19年度事業内容：暫定2車線区間及び矢板B P部の用地買収推進
氏家跨線橋の橋梁工事推進
馬場・氏家地区及び矢板B P部の改良工事推進
片岡地区の改良工事推進



矢板市乙畑付近

ポイント

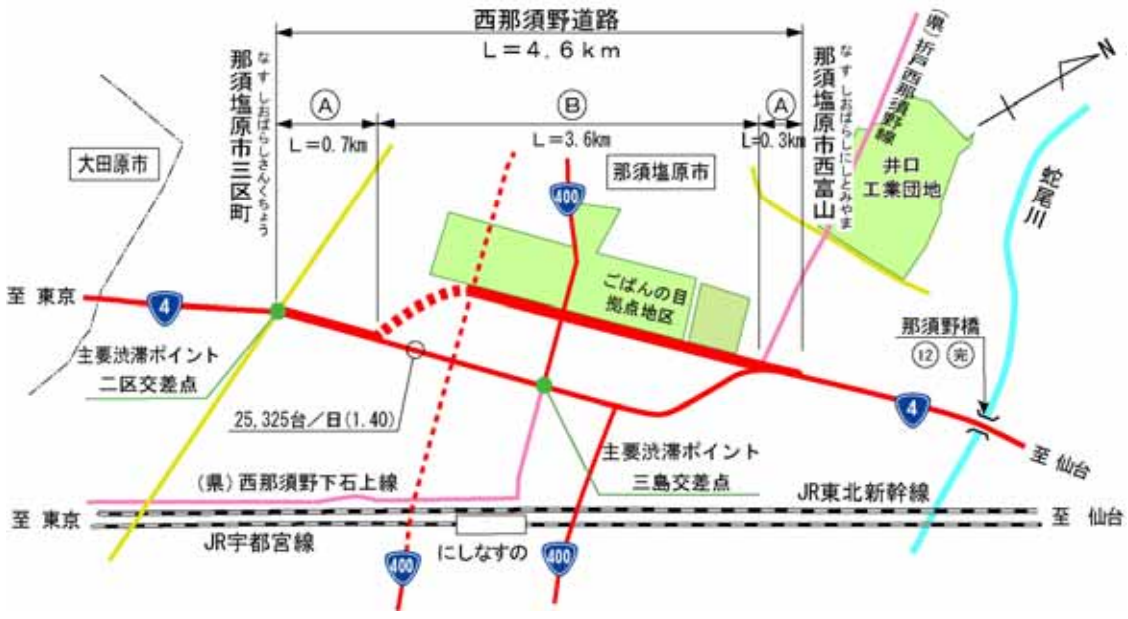
地域間の交通連携を強化し、那須塩原市内の交通渋滞の緩和及び交通安全の確保を図るため、バイパス及び現道拡幅事業を推進します。

一般国道4号西那須野道路

所在地：栃木県那須塩原市三区町 ~ 栃木県那須塩原市西富山

延長：L = 4.6 km (4車線)

H19年度事業内容：調査設計推進



ポイント

安全で信頼性の高い道路網の確保を図るため、震災対策として利根川橋の架替え及び既存橋梁の耐震補強工事を推進します。

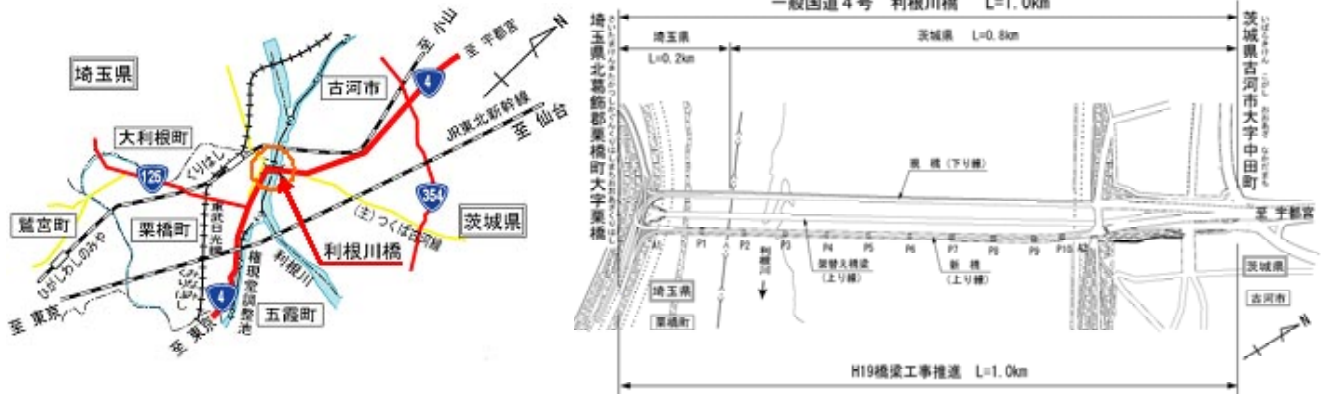
一般国道4号 利根川橋（架替）

利根川橋（上り線）は、埼玉県北葛飾郡栗橋町から茨城県古河市を結ぶ橋長640mの橋梁で、土工部を含めて延長1.0kmの事業です。

大正13年に架設され、築後約80年が経過している老朽橋で、これまでに河川改修に伴う橋梁の延伸や嵩上げ等の大規模な改修工事とともに、床版打換え等の補修を繰り返しながら、交通機能の確保を図ってきたところです。

近年の交通量の増加、車両の大型化への対応とともに耐震性の確保を図ることが不可欠であり、抜本的な対策として橋梁の架替えを行うものです。

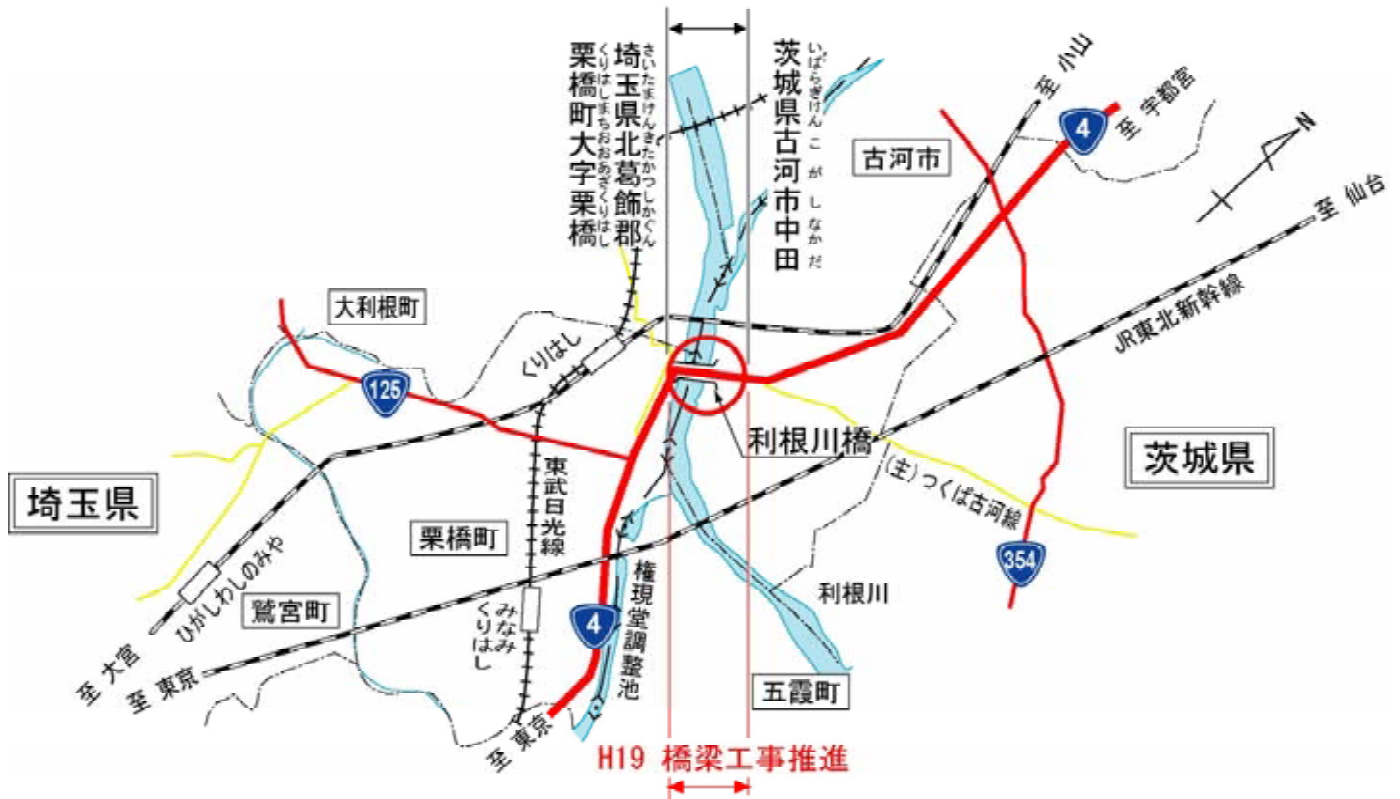
平成19年度は、新設する橋梁の工事を推進します。



利根川橋（茨城県側より埼玉県側を望む）

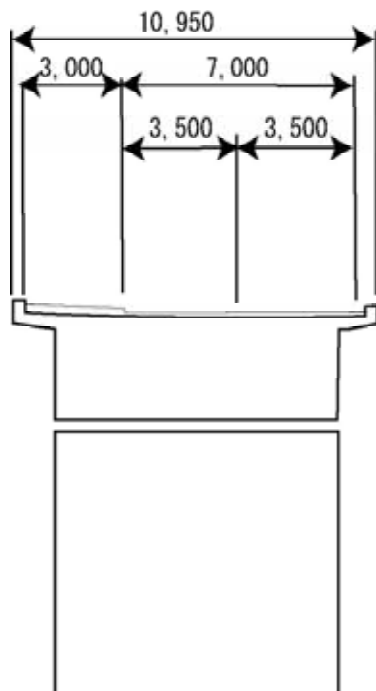
利根川橋

一般国道4号 利根川橋 L=1.0km

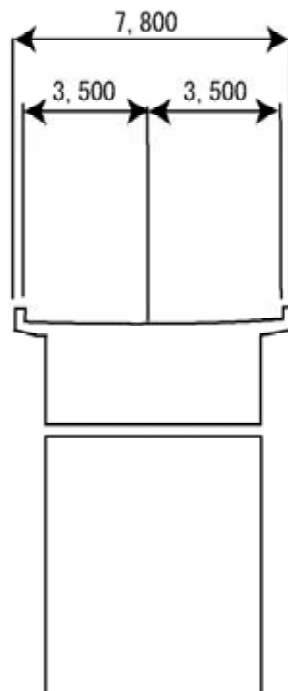


計画断面図

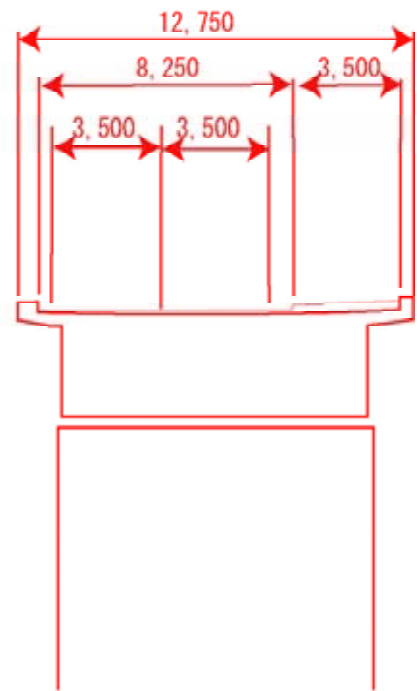
現況 (下り)



現況 (上り)



計画 (上り)



新設 (上り線)

ポイント

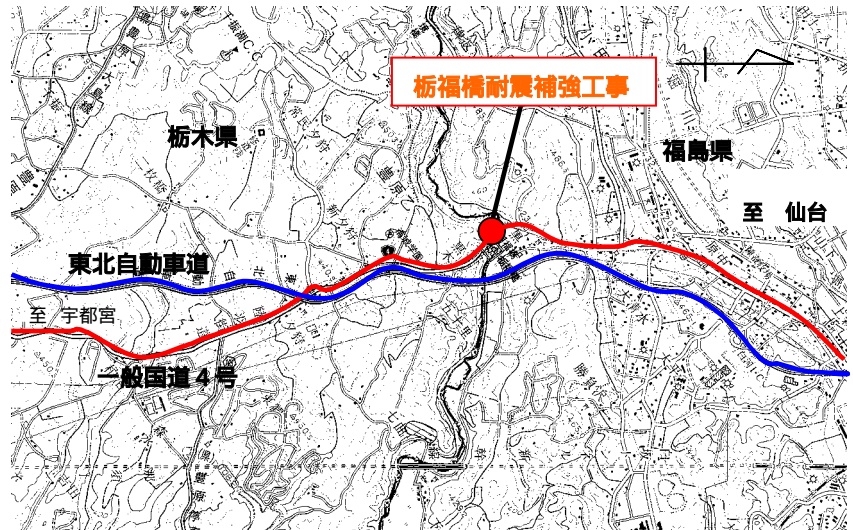
一般国道4号 栃福橋耐震補強工事

一般国道4号栃福橋は、栃木県と福島県の県境に位置し、山に挟まれた地域であり、地震で被災した場合、緊急輸送道路の分断が予想されるとともに、地域の社会・経済活動に大きな支障をきたす恐れがあるため、早急に橋脚補強および落橋防止装置設置などの震災対策を行い、耐震性の向上を図るものである。

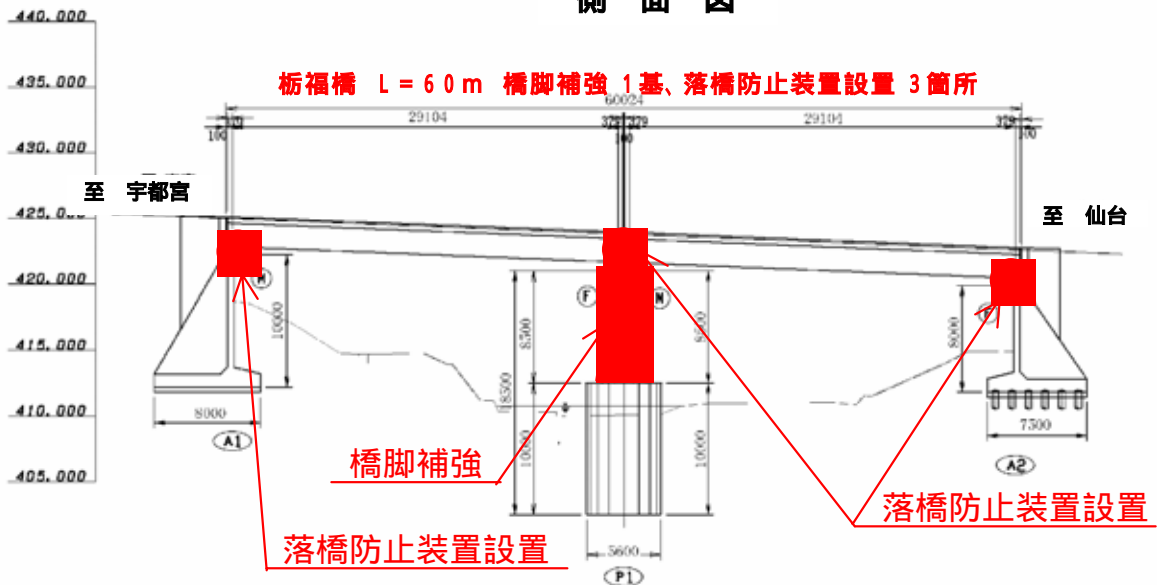
位置図



平面図



側面図



ポイント

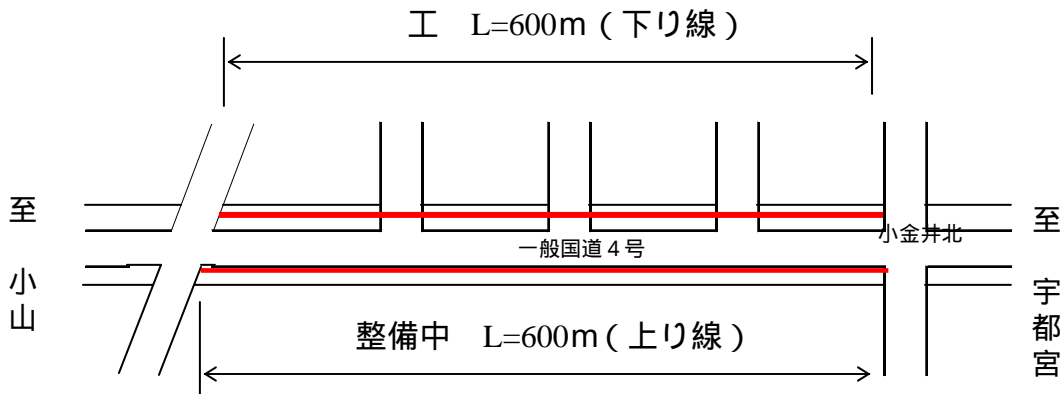
電線をなくし、防災性の向上と美しい街並みの形成を図るため、電線共同溝の整備を推進します。

電線共同溝予定箇所

- ・一般国道4号 下都賀郡野木町野木
- ・一般国道4号 小山市神鳥谷
- ・一般国道4号 小山市羽川
- ・一般国道4号 下野市小金井
- ・一般国道4号 宇都宮市築瀬

例) 一般国道4号 下野市小金井地先

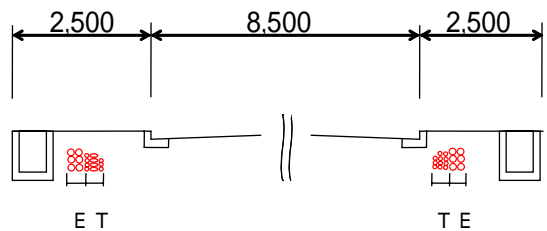
一般国道4号下野市小金井地先において、上下線の電線共同溝の整備を推進します。



現況写真 (小金井地先)



標準断面



ポイント

ボランティア・サポート・プログラム等を推進します。

地域に根ざしたきめ細かい道路管理を進めるため、地域の皆様と地元自治会及び私たちが協定を結び、「道路清掃」や「花いっぱい運動」等の道路美化活動を実施していただいています。

【ボランティア・サポート・プログラム協定締結団体】

- 1．小山市立羽川小学校（小山市）
- 2．小山市立若木小学校（小山市）
- 3．上蒲生南老人会カンナを育てる会（上三川町）
- 4．日産自動車栃木工場（上三川町）
- 5．S A K U R A会 代表 吉田文子（宇都宮市）
- 6．宇都宮市立城東小学校（宇都宮市）
- 7．岩見京子（宇都宮市）
- 8．ねっこの会（宇都宮市）
- 9．宇都宮大学 地域計画学研究室（宇都宮市）
- 10．免ノ内親老会（宇都宮市）
- 11．宇都宮市立鬼怒中学校（宇都宮市）
- 12．（有）エス・アンド・エス設計（宇都宮市）
- 13．南大町3丁目緑化推進会（足利市）
- 14．南大町4丁目自治会緑化推進会（足利市）
- 15．岩澤理夫（足利市）
- 16．多田 照（足利市）
- 17．（社）古河青年会議所（古河市）
- 18．（社）結城青年会議所（結城市）
- 19．（有）エムフード（小山市）

【道路愛護団体】

- 1．ヘアーサロンミヤモト（小山市）
- 2．花塚ヒデ子（小山市）
- 3．小山市役所部課長会（小山市）
- 4．ソニーエナジー・デバイス（株）（下野市）
- 5．池田文男（小山市）
- 6．浜野 林（上三川町）
- 7．上三川小学校（上三川町）
- 8．峰町自治会（上三川町）
- 9．かみちょう自治会（上三川町）
- 10．（株）パナホーム北関東建設センター（上三川町）
- 11．カンナを育てる会（上三川町）
- 12．（社）栃木県造園建設業協会（宇都宮市）
- 13．小野志津子（宇都宮市）
- 14．栃木信用金庫雀宮支店（宇都宮市）
- 15．瑞穂1丁目北自治会（宇都宮市）
- 16．栃木リコー（株）（宇都宮市）

- 17 . さわやかリーダーズクラブ（宇都宮市）
- 18 .（株）ニッカネ（宇都宮市）
- 19 .（有）エンドー（下野市）
- 20 . 佐野市役所クリーン推進課（佐野市）
- 21 . 中地区自治会連絡協議会（小山市）
- 22 . ハイビック（株）（小山市）
- 23 . コマツ（株）小松製作所小山工場（小山市）
- 24 . ひまわりクラブ（足利市）
- 25 . 栃木日産自動車販売（株）矢板営業所（矢板市）
- 26 .（社）栃木県トラック協会塩那支部（さくら市～大田原市）
- 27 . 漆塚上公民館（那須町）
- 28 .（株）谷黒組TGGクリーン・グリーン友の会（那須塩原市）
- 29 .（株）タップ商事（宇都宮市）
- 30 . 相良梅吉（宇都宮市）
- 31 . 落合酒店（宇都宮市）
- 32 . 札幌ラーメンどさん子岡本4号店（宇都宮市）
- 33 . 片岡三区2班長（矢板市）
- 34 . 片岡三区3班長（矢板市）
- 35 . デイトナインターナショナル（古河市）
- 36 . 西濃運輸（有志）（小山市）
- 37 . 五霞町役場（五霞町）
- 38 . 川上貢一（古河市）
- 39 . 駒込学区手のひらの会（古河市）
- 40 . 大和田学区ふれあいの会（古河市）

今年度も引き続き、多くの地域の皆様と実施していく予定です。



（例）宇都宮市立城東小学校